

## 心によって生き方は変わる ～登龍中学校で職業講話～

2月17日（金）登龍中学校の2年生を対象に職業講話が行われました。ハイショップヤスイの安井宏未さん、住友化学（株）岐阜プラントの丹博史さんを講師に迎え、企業が求める人材とはどんな人かといったことについての講演が行われました。

大手スーパーに対抗するために、独自の商材で勝負することや、人事に関わっていく中で、その人のどういった点が注目されるのかという講演に、生徒たちは真剣に耳を傾けていました。



▲企業が求める人材についての講演

## 4つの伝統をパネルにして ～伝統を引き継ぐ会・東安中学校～

2月10日（金）、東安中学校で伝統を引き継ぐ会が行われました。

『あいさつ』『学習』『掃除』『合唱』の伝統の4本柱について、各学年が1年間取り組んできたことを振り返りました。

また、引継セシモノーでは4本柱のパネルが、3年生の代表者から2年生の代表者へ手渡されました。このパネルは生徒会の掲示板に掲示されます。



▲4つの伝統をパネルにしました

## 感謝の気持ちを込めて ～6年生を送る会・名森小学校～

3月3日（金）各小学校で卒業を間近に控えた6年生に感謝の気持ちを伝え、下級生が学校の伝統を引き継ぐ「6年生を送る会」が行われました。

名森小学校では、各学年が6年生との思い出を振り返り、合唱や合奏で引き継いだ伝統を披露しました。

5年生の発表では、スライドを使って6年生との思い出を振り返ったほか、代表児童が背中に「おめでとう」「ありがとう」の文字を書いた紙をつけ、他の児童のかけ声に合わせて、見事な側転を披露しました。



▲側転後、背中に貼った文字で祝福と感謝を伝えました

## 卒業式に華を添えて ～コサージュ作り・登龍中学校～

2月23日（木）登龍中学校で、卒業生に贈るコサージュ作りが行われました。

2年生全員がこれまでの感謝の気持ちや卒業を祝福する想いを込めたコサージュを手作りし、完成したコサージュは卒業式の日卒業生の胸に付けられます。

プリザーブドフラワーやアーティフィシャルフラワーのアレンジメントを手掛ける（株）メリエンダの田宮よし枝さんを講師に迎え、バラの花やリボンをきれいに見えるように工夫しながら、直径10cm程のコサージュを120個作りしました。



▲感謝の気持ちを込めて製作